

かび毒について

かび毒は、ある種のかびが農作物に付着・増殖し、そこで産生する化学物質（天然毒素）のうち、人や家畜の健康に悪影響を及ぼすもののことです。

近年、農作物の汚染の実態や毒性に関するデータの蓄積に伴い、コーデックス（FAO／WHO合同食品規格委員会）等において、かび毒等の食品中の最大基準値の検討や、かび毒汚染を防止・低減するための「行動規範」（Code of Practice）の策定等が進められています。

（農水ホームページより）